

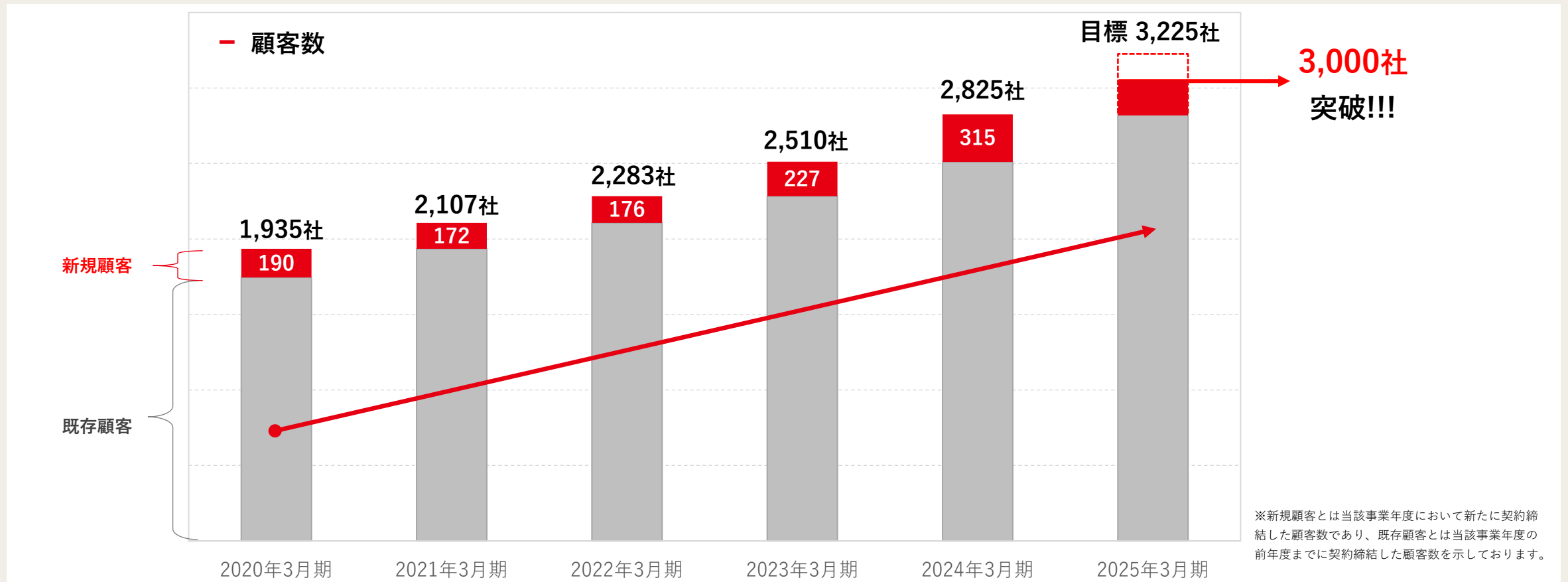
ASNOVA

レンタル契約 契約社数 3,000社突破

証券コード：9223

レンタル契約社数 3,000社突破

- 一度契約して頂くと長くお付き合いして頂けるストック型ビジネス。



足場レンタル需要の拡大

- 「マンションリフォーム」「住宅リフォーム」「自然災害」の増加により足場の需要が伸びる。

増える社会課題と工事需要



社会課題

老朽化マンションの増加



需要

マンション修繕工事の増加



社会課題

中古住宅の増加



需要

住宅リフォーム工事の増加



社会課題

環境変化による自然災害増加



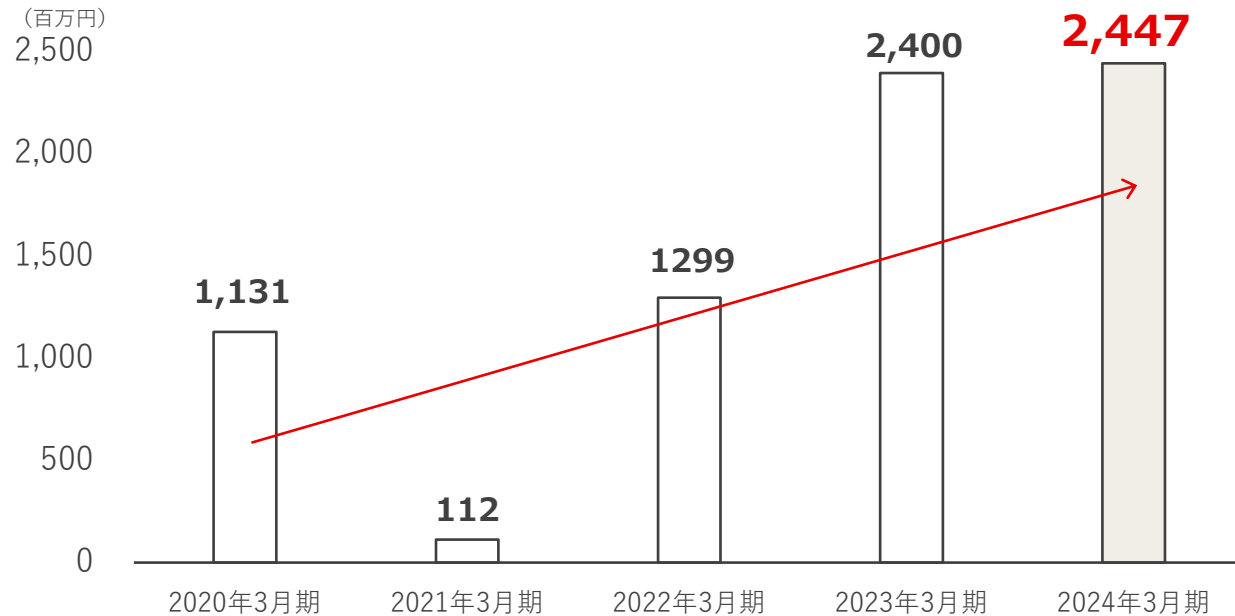
需要

災害予防工事や復興工事の増加

いつでも：足場機材への投資

- 前々期、前期は24億円以上の足場投資を実施。
- 足場の保有量を増やすことで、顧客数や現場数の増加にも対応が可能。

投資額推移



※2021年3月期は、新型コロナウイルスの影響により積極的な投資を行っていません。

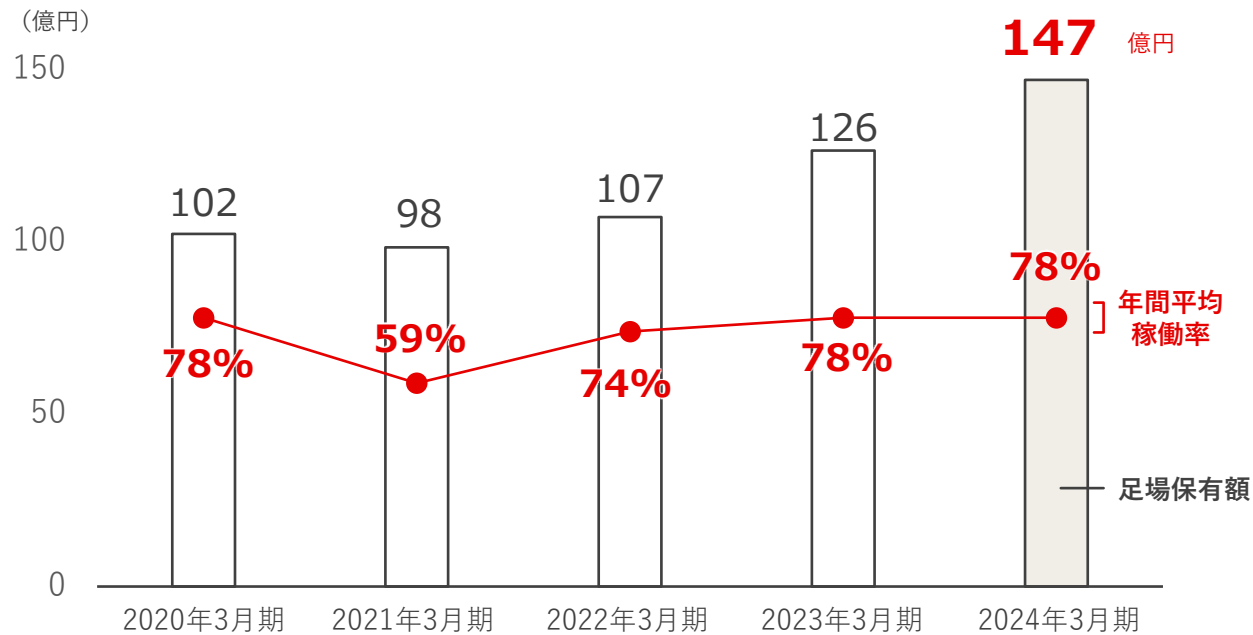


[算出方法]
直近5年の平均仕入単価×保有量

いつでも：足場の保有量に対して、適正な稼働率を維持

- 適正な稼働率を保ちながら投資を実施。
- 今後も同様の稼働を維持しながら、機材保有量を増やしていく。

足場保有額と年間平均稼働率



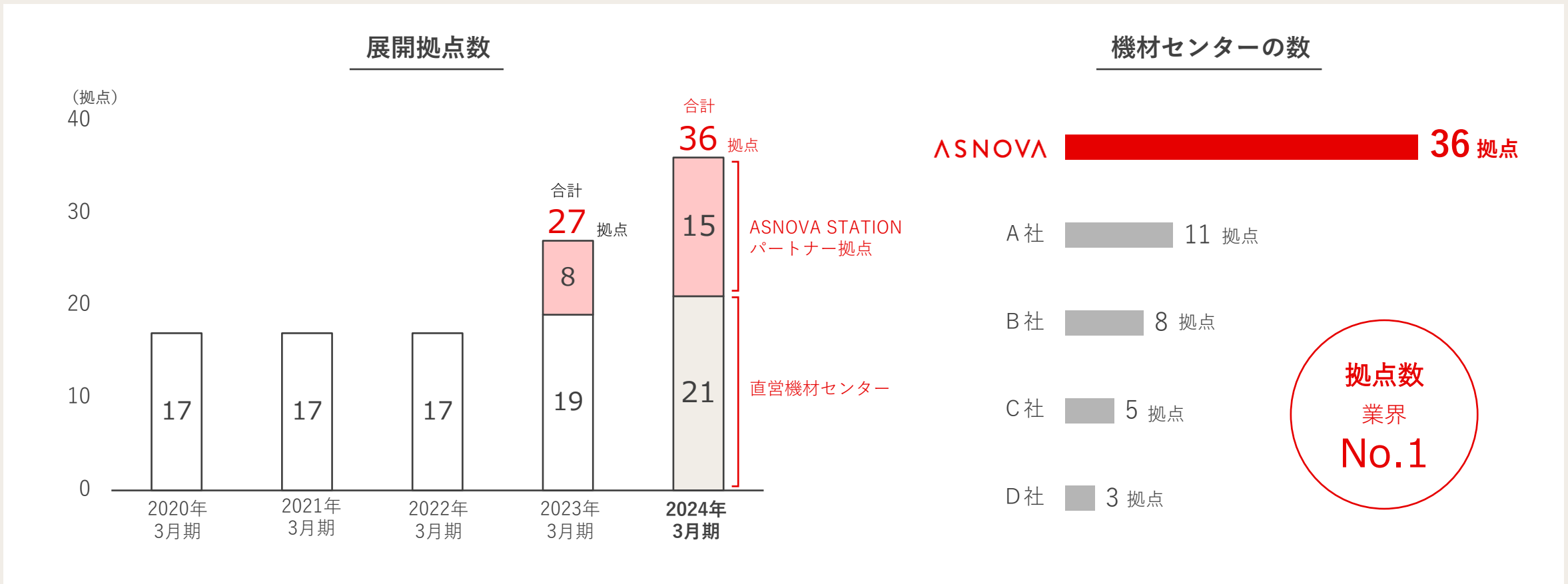
適正な稼働率を維持

市場拡大によりニーズが高まり
稼働率が上昇する場合は
機材保有量を増やして対応

[足場保有額 算出方法]
直近5年の平均仕入単価 × 保有量

近くで：機材センター拠点の新規出店

- 足場を近くで借りることができる環境を整える。
- これからも業界No.1の拠点を展開していく。



近くで：ASNOVA STATION（パートナーを通じた全国展開）

- 当社の直営拠点だけではレンタルサービスが行き届かないエリアにおいて、パートナー企業と連携したレンタル事業を展開。
- ASNOVAからパートナー企業に対して足場機材や商標・ノウハウを提供し、パートナー企業はエンドユーザーへ足場機材をレンタル。



2022年10月 事業をローンチ

全国各地においても
「いつでも、近くで、安心して借りられる」を実現



拠点一覧

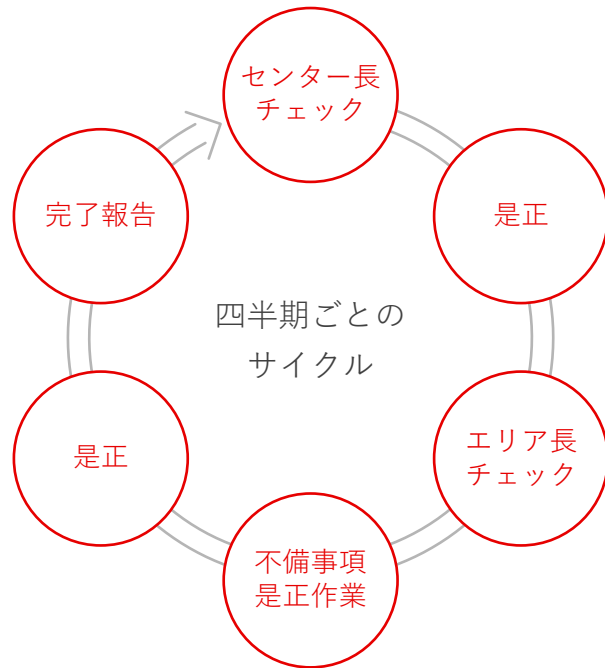
主要都市にある直営拠点から
距離の遠い地域・エリアを
パートナー企業がフォロー



安心して：お客様からの信頼

- お客様に対して実施したアンケートでは非常に高い評価を得ている。

■ ASNOVA独自の管理ノウハウ



ASNOVAの優位性

独自の管理ノウハウで
低い棚卸差異率 ※
(差異平均0.002%)

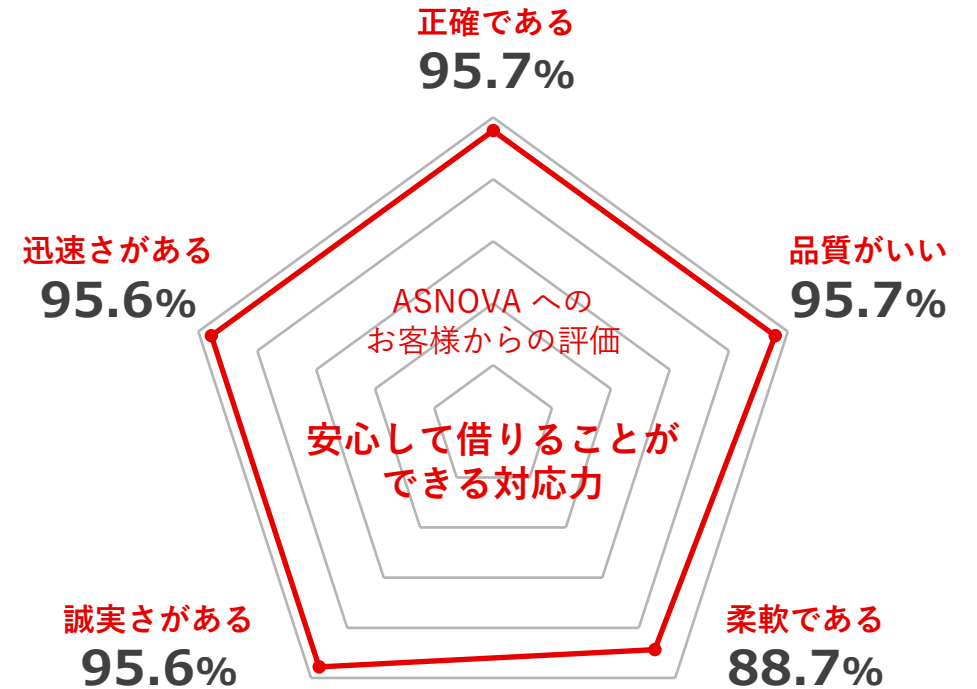


他社新規参入の
障壁になっている

※ 棚卸差異率とは、当社機材センターにある仕入れや紛失などを勘案した理論上の足場在庫と実際にある足場在庫の差異です

■ 当社顧客アンケート結果

2023年6月自社調べ
アンケート結果 (129社)
「かなり優れている」
「少し優れている」を集計



ASNOVAが目指す「循環型社会」とは

- 気候変動や資源不足などの社会課題に対処するため、モノを皆でシェアするというビジネスモデルへの転換が重要。
- 足場レンタルは「足場をシェアする」という循環型ビジネスであり、社会課題の解決にも貢献する。

これまでのビジネスモデル

- 大量生産・大量消費・大量廃棄を前提とした「直線型ビジネス」

社会課題

- 気候変動や資源不足が世界レベルで深刻化
- 自然災害の急増により、家屋の損壊などが年々増加
- マンションをはじめとする建物の老朽化も問題に

価値観の変化

- SDGsに代表されるように、持続可能な社会への意識が高まる
- モノの所有に対する意識も変化。社会の共有財産として、必要なときに必要な量をシェア・レンタルする考え方が浸透

期待されるビジネスモデル

- モノを皆でシェアする「循環型ビジネス」への転換

